

## タンクに水が溜まらない・手洗い管から水が出ない

## ✔ 対象品

大便器全般

## ✔ 原因

まず、止水栓が閉まったり、開度が不足していないかご確認ください。  
開いていなかったり、開度が不足していた場合には、止水栓をドライバーなどで反時計回りに廻して開けてください。  
次に、タンク内を確認して浮玉が引っ掛かっているかを確認ください。止水栓を開けても、タンク内の浮玉の引っ掛かりがない場合は、他の要因ですのでお手数ですが取り付け業者様もしくはTOTOメンテナンスへご連絡願います。

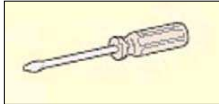
## ✔ 確認開始、その前に

- トイレの止水栓を確認しましょう。  
状況を正しく確認し、確実に作業を行うためにまず止水栓（元栓）を確認します。

▲重要! 詳細は本PDF内「止水栓の開め方」をご覧ください

## ✔ 使用する工具

マイナスドライバー



## ✔ 確認

<止水栓が閉まっていたり、開度が不足している場合>

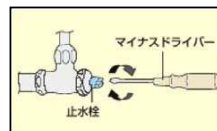
**STEP 1** 止水栓を調整しましょう

止水栓が閉まっていたり、開度が不足していた場合は止水栓をマイナスドライバーなどで開けてください。(反時計回りに廻す)  
止水栓を調整しても事態が改善しない場合は、一度止水栓を閉めて、タンク内の浮玉を確認しましょう。

## ✔ 作業開始、その前に

- トイレの止水栓を閉めましょう。  
右図のように止水栓をマイナスドライバーなどで閉めてください。(時計回りにまわします)

▲重要! 詳細は本PDF内「止水栓の開め方」をご覧ください



作業要項

浮玉がタンク内に引っ掛かっていませんか？ 確認しましょう。

止水栓も調整方法（止水栓を閉めます）

万一、故障があって、水が止まらなくなっても、タンクから水があふれないように止水栓の調節をしておきましょう。  
（給水音の大きさが気になるときも、止水栓を調節することがあります。）

STEP 1 止水栓の位置を確認します

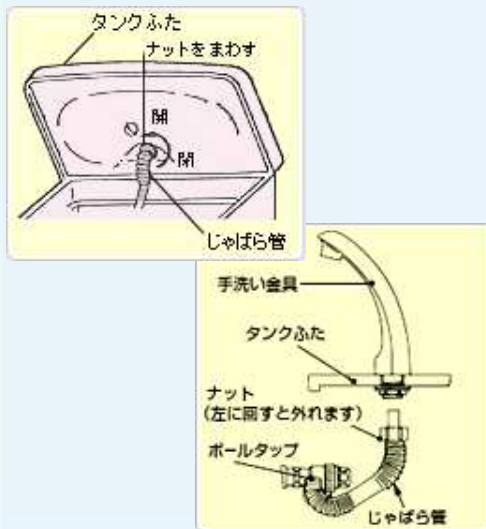
▲重要！ 詳細は本PDF内「止水栓の閉め方」をご覧ください

STEP 2 タンクのふたを開けます

手洗付タンクの場合、ふたを持ち上げるだけで外れるタイプと、タンクふたを持ち上げるだけでは外れないタイプがあります。

<タンクふたを持ち上げるだけでは外れないタイプ>

まずタンクふたを垂直に持ち上げます。持ち上げるだけで外れるタイプもあります。持ち上げるだけで外れないタイプは、手洗金具とボールタップがのじゃばら管で接続されています。この場合は、まずふたを起こし、のじゃばら管に接続している部分のナットを、手で左（反時計まわり）にまわすと外れます。



<タンクふたを持ち上げるだけで外れるタイプ>

レスティカ・CSRシリーズ  
（タンクふた内側に樹脂カバーがあるタイプ）  
の場合

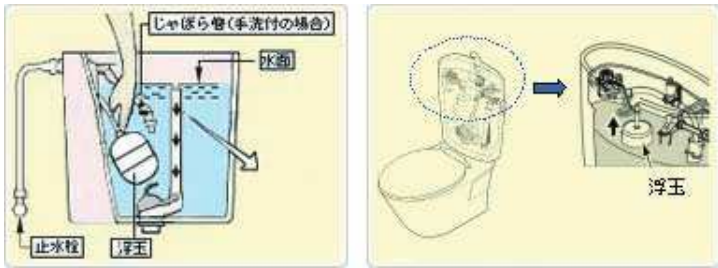


注意

タンクふたは落とさないように注意する  
破損してけがをするおそれがあります。

**STEP 3** タンクの蓋を外して、中を確認します

タンクの蓋（陶器製）を外してタンク内を見てください。  
 タンク内にある浮玉がタンクの壁面や他の金具に引っ掛かるなど干渉していませんか。引っ掛かっている場合は、直してください。  
 ※陶器タンク蓋はゆっくりと真上に上げてください。



**STEP 4** タンクのふたを閉めます

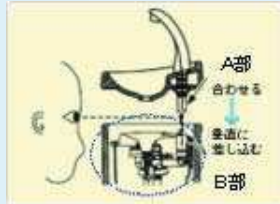
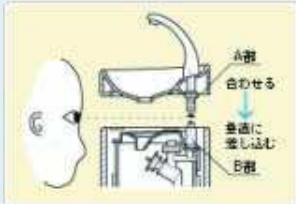
陶器蓋をキチンと被せてください。  
 手洗い付は 図のようにタンク本体の手洗い管と陶器蓋の手洗い金具をキチンと差し込んでください。



<タンクふたを持ち上げるだけでは外れないタイプ>

タンクふたを外す際に開けた手洗管に接続されているナットを右（時計回り）に回して閉めてください。

<タンクふたを持ち上げるだけで外れるタイプ>



タンクふたが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込みが不十分ですので、再度差し込みなおしてください。

**注意** A部をB部に必ず差し込む  
 確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産障害発生のおそれがあります。

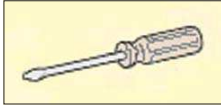
**STEP 5** 止水栓を調整してください。（止水栓を開けます）

▲重要!: 詳細は本PDF内「止水栓の閉め方」をご覧ください

## 止水栓の閉め方

### ✓ 使用する工具

マイナスドライバー



### ✓ 止水栓の閉め方

#### STEP 1 止水栓の位置を確認します

止水栓は、タンクへの給水管に付いています。下の図を参考に、位置を確認してください。

タンク密結形便器の場合



ワンピース便器の場合



※ウォシュレットが付いている場合は、  
ウォシュレット用の止水栓と  
間違えないようご注意ください。

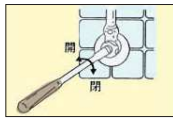
#### STEP 2 止水栓を閉めます(止水栓はマイナスドライバーで右(時計まわり)にまわすと閉まります。)

止水栓が見当たらない場合は

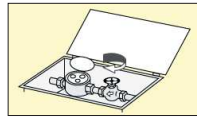
タンクまわりに止水栓が見当たらない場合は、家屋全体の元栓で閉めます。

元栓は水道メーターの近くに付いていますが、場所や形は種類や新旧によって違います。

いずれも右にまわすと閉まります。

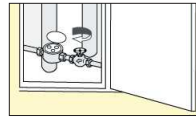


戸建住宅の場合



宅地内の地面にあります

集合住宅の場合



玄関横のパイプシャフト内にあります

#### STEP3 修理が終わったら止水栓を開けます